

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
【部門区分】第 1 部門第 2 区分
【発行日】令和 6 年 8 月 27 日(2024.8.27)

【公開番号】特開 2023-94772(P2023-94772A)
【公開日】令和 5 年 7 月 6 日(2023.7.6)
【年通号数】公開公報(特許)2023-126
【出願番号】特願 2021-210278(P2021-210278)
【国際特許分類】

A 6 3 F 5/04(2006.01)

10

【F I】

A 6 3 F 5/04 6 0 5 C

A 6 3 F 5/04 6 0 1 A

【手続補正書】

【提出日】令和 6 年 8 月 19 日(2024.8.19)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

20

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

スタートスイッチを有し、

ストップスイッチを有し、

情報を表示可能な情報表示手段を有し、

内部抽せん手段を有し、

メイン処理と、タイマ割込み処理を実行可能とし、

メイン処理は、割込みを禁止する命令から割込みを許可する命令までの割込み禁止期間を有し、

30

メイン処理は、割込み禁止期間として複数の割込み禁止期間を有し、

複数の割込み禁止期間の中で、割込み禁止期間でのメイン処理の処理時間が設計上最も長い割込み禁止期間の設計上の処理時間を S とし、タイマ割込み処理の周期の時間を T としたとき、 $T > S$ を満たし、

タイマ割込み処理の開始からタイマ割込み処理の終了までの設計上のタイマ割込み処理の処理時間を U、タイマ割込み処理の周期の時間を T としたとき、 $T \div 2 > U$ を満たし、

内部抽せん手段によって所定結果が決定された遊技では、情報表示手段に所定停止操作態様に対応する停止操作情報を表示可能であり、

停止操作情報として、第 1 停止操作に関する情報である第 1 停止操作情報と第 2 停止操作に関する情報である第 2 停止操作情報と第 3 停止操作に関する情報である第 3 停止操作情報とを表示可能であり、

40

前記第 1 停止操作情報の表示態様として、通常態様と成功態様とを少なくとも有しており、

前記第 2 停止操作情報の表示態様として、通常態様と成功態様とを少なくとも有しており、

前記第 3 停止操作情報の表示態様として、通常態様と成功態様とを少なくとも有しており、

成功態様は、ストップスイッチが操作されたことに基づいて表示され得る表示態様であり、

スタートスイッチが操作され、内部抽せん手段によって所定結果が決定された遊技であ

50

って、情報表示手段に前記所定停止操作態様に対応する停止操作情報が表示されているときに、第1停止操作として前記第1停止操作情報に対応したストップスイッチが操作され、前記第1停止操作情報が成功態様で表示されてから非表示になっており、且つ前記第2停止操作情報が表示されているときに、第2停止操作として前記第2停止操作情報に対応したストップスイッチが操作され、前記第2停止操作情報が成功態様で表示されてから非表示になっている状況にて、電源断が発生し、電源復帰した後は、情報表示手段に前記第2停止操作情報が成功態様で再表示可能であり、

スタートスイッチが操作され、内部抽せん手段によって所定結果が決定された遊技であって、情報表示手段に前記第1の操作態様に対応する停止操作情報が表示されているときに、第1停止操作として前記第1停止操作情報に対応したストップスイッチが操作され、前記第1停止操作情報が成功態様で表示されてから非表示になっており、且つ前記第2停止操作情報が表示されているときに、第2停止操作として前記第2停止操作情報に対応したストップスイッチが操作され、前記第2停止操作情報が成功態様で表示されてから非表示になっており、且つ前記第3停止操作情報が表示されているときに、第3停止操作として前記第3停止操作情報に対応したストップスイッチが操作され、前記第3停止操作情報が成功態様で表示されてから非表示になっている状況にて、電源断が発生し、電源復帰した後は、情報表示手段に前記第1停止操作情報が再表示されず、情報表示手段に前記第2停止操作情報が再表示されず、情報表示手段に前記第3停止操作情報が再表示されない遊技機。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0005

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0005】

本発明は、

スタートスイッチを有し、

ストップスイッチを有し、

情報を表示可能な情報表示手段を有し、

内部抽せん手段を有し、

メイン処理と、タイマ割込み処理を実行可能とし、

メイン処理は、割込みを禁止する命令から割込みを許可する命令までの割込み禁止期間を有し、

メイン処理は、割込み禁止期間として複数の割込み禁止期間を有し、

複数の割込み禁止期間の中で、割込み禁止期間でのメイン処理の処理時間が設計上最も長い割込み禁止期間の設計上の処理時間を S とし、タイマ割込み処理の周期の時間を T としたとき、 $T > S$ を満たし、

タイマ割込み処理の開始からタイマ割込み処理の終了までの設計上のタイマ割込み処理の処理時間を U 、タイマ割込み処理の周期の時間を T としたとき、 $T \div 2 > U$ を満たし、

内部抽せん手段によって所定結果が決定された遊技では、情報表示手段に所定停止操作態様に対応する停止操作情報を表示可能であり、

停止操作情報として、第1停止操作に関する情報である第1停止操作情報と第2停止操作に関する情報である第2停止操作情報と第3停止操作に関する情報である第3停止操作情報とを表示可能であり、

前記第1停止操作情報の表示態様として、通常態様と成功態様とを少なくとも有しており、

前記第2停止操作情報の表示態様として、通常態様と成功態様とを少なくとも有しており、

前記第3停止操作情報の表示態様として、通常態様と成功態様とを少なくとも有しており、

10

20

30

40

50

成功態様は、ストップスイッチが操作されたことに基づいて表示され得る表示態様であり、

スタートスイッチが操作され、内部抽せん手段によって所定結果が決定された遊技であって、情報表示手段に前記所定停止操作態様に対応する停止操作情報が表示されているときに、第1停止操作として前記第1停止操作情報に対応したストップスイッチが操作され、前記第1停止操作情報が成功態様で表示されてから非表示になっており、且つ前記第2停止操作情報が表示されているときに、第2停止操作として前記第2停止操作情報に対応したストップスイッチが操作され、前記第2停止操作情報が成功態様で表示されてから非表示になっている状況にて、電源断が発生し、電源復帰した後は、情報表示手段に前記第2停止操作情報が成功態様で再表示可能であり、

10

スタートスイッチが操作され、内部抽せん手段によって所定結果が決定された遊技であって、情報表示手段に前記第1の操作態様に対応する停止操作情報が表示されているときに、第1停止操作として前記第1停止操作情報に対応したストップスイッチが操作され、前記第1停止操作情報が成功態様で表示されてから非表示になっており、且つ前記第2停止操作情報が表示されているときに、第2停止操作として前記第2停止操作情報に対応したストップスイッチが操作され、前記第2停止操作情報が成功態様で表示されてから非表示になっており、且つ前記第3停止操作情報が表示されているときに、第3停止操作として前記第3停止操作情報に対応したストップスイッチが操作され、前記第3停止操作情報が成功態様で表示されてから非表示になっている状況にて、電源断が発生し、電源復帰した後は、情報表示手段に前記第1停止操作情報が再表示されず、情報表示手段に前記第2停止操作情報が再表示されず、情報表示手段に前記第3停止操作情報が再表示されない遊技機。

20

また、本発明は、

前扉と、

セレクトアを通過した遊技媒体をホッパへ誘導するシュート部材と、

セレクトアから返却された遊技媒体を受け入れる返却受入口と

を備え、

シュート部材は、遊技メダルが通過するメダル案内通路と、シュート部材を所定の係止部品によって前扉に固定する固定部を有し、

シュート部材が所定の係止部品によって前扉に固定されている状況において、所定の係止部品の鉛直下方にはメダル案内通路が配置されていないよう構成されており、

30

メダル案内通路の幅の最大値は、所定の係止部品の長手方向の長さよりも短いよう設計されている遊技機であってよい。

40

50